

研究課題名

2 芽胞形成菌等の食中毒起因菌の病原因子と検査法の確立に関する研究

研究の概要

食中毒検査検体等から分離された菌株（ウェルシュ菌等芽胞形成食中毒起因菌）を用いて菌株の性状，遺伝子学的解析等の検討を行う。また，食中毒検査において残った検体（糞便）を用い，検査法の検討を行う。その際、患者か否か、年齢、性別、居住環境（施設内入院等）、喫食歴等行政検査依頼書に記入してある情報を合わせて解析を行う。

研究期間

平成 27 年度から平成 29 年度まで

研究機関の名称及び研究機関の長

東京都健康安全研究センター 所長 田原なるみ

研究責任者の氏名

東京都健康安全研究センター 微生物部
食品微生物研究科 門間千枝

オプトアウト

「保有個人データの研究使用の停止申請」により当研究から除外が可能である。